

様式第2号の1-②【(1)実務経験のある教員等による授業科目の配置】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の1-①を用いること。

学校名	明日香国際ブライダル&ホテル観光専門学校
設置者名	学校法人明日香学園

1. 「実務経験のある教員等による授業科目」の数

課程名	学科名	夜間・通信制の場合	実務経験のある教員等による授業科目の単位数又は授業時数	省令で定める基準単位数又は授業時数	配置困難
文化・教養課程	ブライダル・ホテル観光学科 ブライダルコース		900 時間	160 時間	
	ブライダル・ホテル観光学科 ホテル観光日本人コース		1110 時間	160 時間	
		夜・通信			
		夜・通信			
(備考)					

2. 「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表の公表方法

説明会で配布。その他、希望者には郵送にて公表 https://www.asuka-hw.ac.jp/jyouhoukoukai.html

3. 要件を満たすことが困難である学科

学科名
(困難である理由)

様式第2号の2-①【(2)-①学外者である理事の複数配置】

※ 国立大学法人・独立行政法人国立高等専門学校機構・公立大学法人・学校法人・準学校法人は、この様式を用いること。これら以外の設置者は、様式第2号の2-②を用いること。

学校名	明日香国際ブライダル&ホテル観光専門学校
設置者名	学校法人明日香学園

1. 理事（役員）名簿の公表方法

当校ホームページにて https://www.asuka-hw.ac.jp/jyouthoukoukai.html

2. 学外者である理事の一覧表

常勤・非常勤 の別	前職又は現職	任期	担当する職務内容 や期待する役割
非常勤	設計事務所所長	令和2年4月1日 ～ 令和7年3月31日	法人の 経営アドバイス
非常勤	食品製造会社会長	令和2年4月1日 ～ 令和7年3月31日	法人 コンプライアンス
(備考)			

様式第2号の3 【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

学校名	明日香国際ブライダル&ホテル観光専門学校
設置者名	学校法人明日香学園

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

1. 授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画書(シラバス)を作成し、公表していること。		
(授業計画書の作成・公表に係る取組の概要)		
【取り組みについては次の通りです】		
時期	過程	内容
9月・3月 (年2回)	カリキュラム編成委員会	ブライダルとホテル業界の専門家を招き、本校のブライダル学科・ホテル観光学科のカリキュラムについて議論する。現場の意見を伺い、今後、改善していくべき講義内容や、講義方法について議論する。
9月・3月 (年2回)	教務会議	カリキュラム編成委員会で議論された内容を各講師に伝え、議論し、次年度の改善されるべき各講師の講義内容について話し合う。この内容をシラバスに反映させる旨を伝える。
3月後半 9月後半	シラバス作成	教務会議で話し合われた内容を軸に講師自身の科目内容を吟味し、各講師がシラバスを作成し、教務部に提出する。
4月・10月 (授業開始)	シラバス公開	授業開始時にシラバスを学生に公開。また、教室内に掲示する。
授業計画書の公表方法	<ul style="list-style-type: none"> ・学校ホームページに公表 https://www.asuka-hw.ac.jp/jyouthoukoukai.html ・学生には入学者オリエンテーションにて配布。 	
2. 学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。		

(授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要)

成績評価

各学期末（前期・後期）試験の点数と平常点を加味した総合点で評価する。
評価の配分は、学期末試験 70%、平常点 30% で評価する。
平常点は、授業態度と教科の課題（小テスト・提出物）を基に評価する。

平常点 評価方法 合計 30 点			
授業態度	20 点	優秀（特に問題なし）	20 点
		良好	15 点
		普通	10 点
		改善必要	5 点
課題	10 点	優秀（しっかり勉強している）	10 点
		良好	8 点
		普通	6 点
		要注意	2 点

*出席率は平常点に含まれません。出席率 85%未満の学生は、試験を受けることはできますが、補習を受け出席率 85%にならない限り、試験結果は反映されません。

*試験結果が 60 点未満であれば、即追試。

*試験結果は 60 点以上だが、平常点が悪い為に、D（不可）になった場合は、特別課題提出。

・成績評価（各学期末試験の点数+平常点）

AA	100～90点
A	80～89点
B	70～79点
C	60～69点
D	59点以下 追試験

- ・各教科課目評価点 60 点以上の場合は、当該教科課目の習得とみなす。
- ・座学教科課目評価点 59 点以下の者は、当該教科課目の追試を受験する
- ・実技教科課目評価点及び追試考查点 59 点以下の者は、当該教科課目の補講を受講

する

- ・履修認定

各教科の 85%の出席をしていること。

学期末試験において 60 点以上を取得すること。

追試験において、60 点以上取得すること。

- ・履修方法
講義形式・実習形式

補習

- ・評価
各教科において、85%の出席率を満たしていない者は、補習を行う。内容は、担任教員が指定する。
- ・履修認定
教員の指定する課題を全て期間中に終了すること。
- ・履修方法
講義形式又は自習形式

学籍簿の評定は、各学期の成績表記載点の平均を付け、

AA (90 点以上)

A (80 点以上)

B (70 点以上)

C (60 点以上)

D (59 点以下) 追試検 60 点以上取得で進級、卒業 (1 回の追試で 60 点未満のものは追々試験)

3. 成績評価において、GPA等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。

(客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要)

- ・評価の算出方法

履修科目の成績評価は、各教科を100点満点(学期末試験70%と平常点30%)とし、各教科の総合計を出し、その総合計を履修科目数で割ることにより平均点を算出し、評価とする。下記の表に当てはめて評価を決定。

$$\text{評価} = \frac{\text{各科目の点数の総合計}}{\text{履修すべき科目数}}$$

客観的な指標の 算出方法の公表方法	学校ホームページに公表 https://www.asuka-hw.ac.jp/jyouhoukoukai.html
4. 卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。	
<p>(卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要)</p> <p>1, 卒業認定 建学の精神およびアドミッションポリシーに基づく教育方針に則り、社会に貢献する人材にふさわしい態度・知識・技能を有した者、さらに本校学則に定める修業年限を満たし、卒業に要する所定の単位数を科目群毎に修得したものに対し、専門士の称号を与える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆感謝の気持ちを忘れない姿勢 ◆相手の気持ちを汲み取れる感性 ◆他人との違いを受け入れることが出来る人材 ◆独自の発想力を備える人 ◆資格取得に積極的に取り組む姿勢 <p>2, 卒業要件 (1) 学則で定める必要な単位数を履修していること。 (2) 各教科において85%以上の出席をしていること。 (3) 学期末試験において60点以上を取得していること</p> <p>3, 卒業の認定に関する方針の適切な実施 上記の卒業の認定に関する方針や、要件に沿った学生を卒業判定会議にかけ、卒業を認定する。</p>	
卒業の認定に関する 方針の公表方法	学校ホームページに公表 https://www.asuka-hw.ac.jp/jyouhoukoukai.html

様式第2号の4-②【(4)財務・経営情報の公表（専門学校）】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の4-①を用いること。

学校名	明日香国際ブライダル&ホテル観光専門学校
設置者名	学校法人 明日香学園

1. 財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	希望者からの請求に基づき学校備付の「財務・経営情報」ファイルを開示。
収支計算書又は損益計算書	希望者からの請求に基づき学校備付の「財務・経営情報」ファイルを開示。
財産目録	希望者からの請求に基づき学校備付の「財務・経営情報」ファイルを開示。
事業報告書	希望者からの請求に基づき学校備付の「財務・経営情報」ファイルを開示。
監事による監査報告（書）	希望者からの請求に基づき学校備付の「財務・経営情報」ファイルを開示。

2. 教育活動に係る情報

①学科等の情報

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
文化・教養		文化・教養 専門課程	ブライダル・ホテル観 光学科 ブライダルコース	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼	1770時間	405時間	単位時間 /単位	660時間	単位時間 /単位	705時間
1770 単位時間							
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
45人		16人	0人	2人	17人	19人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） 授業方法は講義・実習・実技をバランスよく行い、偏った修得内容にならないよう心掛ける。年間の授業計画は、年2回の教務会議において策定する。またカリキュラム編成委員会を年2回開催し、現在のカリキュラム、シラバスに関し評価し、変更、追加があれば提言をいただく。
成績評価の基準・方法
（概要） 成績評価は、各学期末（前期・後期）試験の点数と平常点を加味した総合点で評価する。 評価の配分は、学期末試験70%、平常点30%で評価する。 平常点は、授業態度と教科の課題（小テスト・提出物）を基に評価する。

平常点 評価方法 合計 30 点			
授業態度	20 点	優秀 (特に問題なし)	20 点
		良好	15 点
		普通	10 点
		改善必要	5 点
課題	10 点	優秀 (しっかり勉強している)	10 点
		良好	8 点
		普通	6 点
		要注意	2 点
<p>* 出席率は平常点に含まれません。出席率 85%未満の学生は、試験を受けることはできますが、補習を受け出席率 85%にならない限り、試験結果は反映されません。</p> <p>* 試験結果が 60 点未満であれば、即追試。</p> <p>* 試験結果は 60 点以上だが、平常点が悪い為に、D (不可) になった場合は、特別課題提出。</p>			

・成績評価 (各学期末試験の点数+平常点)

AA	100～90点
A	80～89点
B	70～79点
C	60～69点
D	59点以下 追試験

・履修認定

各教科の 85%の出席をしていること。
 学期末試験において 60 点以上を取得すること。
 追試験において、60 点以上取得すること。

・履修方法

講義形式・実習形式

補習

・評価

各教科において、85%の出席率を満たしていない者は、補習を行う。内容は、担任教員が指定する。

・履修認定

教員の指定する課題を全て期間中に終了すること。

・履修方法

講義形式又は自習形式

卒業・進級の認定基準
(概要) 多様な人間性の向上、コミュニケーション能力の向上、各種資格試験の積極的な受験と合格、就職・進学への意欲的な取り組みを総合的に判断する。 前述を踏まえ、学則に則り必要な単位数を取得している。 全科目3分の2以上の出席をクリアーしていること。
学修支援等
(概要) 個人面談を月一回又は必要な時に行い生徒の状況を把握する。また、成績未達、授業日数不足の者については、追試・補習・補講を行う。

卒業生数、進学者数、就職者数 (直近の年度の状況を記載)			
卒業生数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
10人 (100%)	0人 (0%)	10人 (100%)	0人 (0%)
(主な就職、業界等) ブライダル業界、ホテル、美容室・外食産業など			
(就職指導内容) 模擬面接 (オンライン含む) ・履歴書起案・企業研究について			
(主な学修成果 (資格・検定等)) ブライダルコーディネーター技能検定/マナープロトコール検定 /レストランサービス検定			
(備考) (任意記載事項)			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
16人	1人	6.3%
(中途退学の主な理由) 進路変更		
(中退防止・中退者支援のための取組) 担任による面接・カウンセリング		

分野	課程名	学科名	専門士	高度専門士			
文化・教養	文化・教養 専門課程	ブライダル・ホテル観 光学科 ホテル観光コース	○				
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼	1830時間	945時間	時間	150時間	単位時間 /単位	735時間
		1830 単位時間					
生徒総定員数	生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数		
45人	18人	8人	1人	17人	18人		

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）			
<p>（概要）授業方法は講義・実習・実技をバランスよく行い、偏った修得内容にならないよう心掛ける。年間の授業計画は、年2回の教務会議において、策定する。またカリキュラム編成委員会を年2回開催し、現在のカリキュラム、シラバスに関し評価し、変更、追加があれば意見をいただく。</p>			
成績評価の基準・方法			
<p>（概要）</p> <p>成績評価は、各学期末（前期・後期）試験の点数と平常点を加味した総合点で評価する。評価の配分は、学期末試験70%、平常点30%で評価する。平常点は、授業態度と教科の課題（小テスト・提出物）を基に評価する。</p>			
平常点 評価方法 合計30点			
授業態度	20点	優秀（特に問題なし）	20点
		良好	15点
		普通	10点
		改善必要	5点
課題	10点	優秀（しっかり勉強している）	10点
		良好	8点
		普通	6点
		要注意	2点
<p>*出席率は平常点に含まれません。出席率85%未満の学生は、試験を受けることはできますが、補習を受け出席率85%にならない限り、試験結果は反映されません。</p> <p>*試験結果が60点未満であれば、即追試。</p> <p>*試験結果は60点以上だが、平常点が悪い為に、D（不可）になった場合は、特別課題提出。</p>			

・成績評価（各学期末試験の点数＋平常点）	
AA	100～90点
A	80～89点
B	70～79点
C	60～69点
D	59点以下 追試験

・履修認定
各教科の85%の出席をしていること。
学期末試験において60点以上を取得すること。
追試験において、60点以上取得すること。

・履修方法
講義形式・実習形式

補習

・評価
各教科において、85%の出席率を満たしていない者は、補習を行う。内容は、担任教員が指定する。

・履修認定
教員の指定する課題を全て期間中に終了すること。

・履修方法
講義形式又は自習形式

卒業・進級の認定基準

（概要）多様な人間性の向上、コミュニケーション能力の向上、各種資格試験の積極的な受験と合格、就職・進学への意欲的な取り組みを総合的に判断する。
前述を踏まえ、学則に則り必要な単位数を取得している。
全科目85%以上の出席をクリアーしていること。

学修支援等

（概要）個人面談を月一回又は必要な時に行い生徒の状況を把握する。また、成績未達、授業日数不測の者については、追試・補習・補講を行う。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
4人 (100%)	0人 (0%)	4人 (100%)	0人 (0%)
(主な就職、業界等) ホテル・旅館業			
(就職指導内容) 模擬面接（オンライン含む）・履歴書起案・企業研究について			

(主な学修成果 (資格・検定等) ホテルビジネス実務検定/マナープロトコール検定/レストランサービス検定
(備考) (任意記載事項)

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
11 人	1 人	9.1%
(中途退学の主な理由) 進路変更		
(中退防止・中退者支援のための取組) 担任による面接・カウンセリング		

②学校単位の情報

a) 「生徒納付金」等

学科名	入学金	授業料 (年間)	その他	備考 (任意記載事項)
ブライダル・ホテル観光学科 (ブライダルコース)	100,000 円	650,000 円	355,000 円	施設費 200,000 円 休学期間中の納付金は 免除
ブライダル・ホテル観光学科 (ホテル観光コース)				
修学支援 (任意記載事項)				
JR 通学「保護者支援奨学金制度」・大分市内へ転居「保護者支援奨学金制度」				

b) 学校評価

自己評価結果の公表方法 (ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) 当校ホームページにて公表 https://www.asuka-hw.ac.jp/jyouhoukoukai.html		
学校関係者評価の基本方針 (実施方法・体制) 委員には、実務に関する見識を有する企業・施設の役職員及び本校卒業生で当該企業に籍を置く役職員が就任。現在、ホテル・ブライダル業界から各 1 名、ブライダル企業に勤務する本校卒業生 1 名の計 3 名により構成される。 委員は、自己評価委員会による教育方針・学校運営など 10 項目についての評価結果について評価を行う。 評価に基づき①短期的課題 (1 年以内) ②中期的課題 (1 年以上 3 年以内) ③長期的課題 (3 年以上) に区分し、全職員で改善に向けて取り組む。 【直近の開催】 令和 4 年 1 2 月 2 1 日		
学校関係者評価の委員		
所属	任期	種別
ホテル運営会社 【人事マネージャー】	令和 5 年 4 月 1 日～ 令和 7 年 3 月 3 1 日	専攻分野関連 企業委員
ブライダル会社 【会社代表】	令和 5 年 4 月 1 日～ 令和 7 年 3 月 3 1 日	専攻分野関連 企業委員
ブライダル会社勤務	令和 5 年 4 月 1 日～ 令和 7 年 3 月 3 1 日	本校卒業生委員
学校関係者評価結果の公表方法 (ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) 当校ホームページにて公表 https://www.asuka-hw.ac.jp/jyouhoukoukai.html		
第三者による学校評価 (任意記載事項)		

c) 当該学校に係る情報

(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法)

当校ホームページに公表

<https://www.asuka-hw.ac.jp/jyouhoukoukai.html>